

備前市 事務事業 評価表

事務事業名	諸島地区無料船運航事業	コード	02-01-04-09
		担当課・係	市民福祉課福祉係
		担当者	藤原弘章
		電話	72-1104
事業実施期間	平成16年～		
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	健康でやさしさあふれるまちづくり	
	中項目(基本施策)	やさしさあふれるまちづくり	
	小項目(施策)	高齢者福祉	

事業について	
目的 (何のために)	諸島の高齢者等の行動の自由を確保し、引きこもりなどを予防するとともに市内の活性化を図る
対象 (誰・何を対象に)	備前市日生町の諸島地区に居住する満70歳以上の方、身体障害者手帳1級～6級、療育手帳A、Bの交付を受けている方、精神障害者手帳1級～3級の方
内容	諸島地区の高齢者及び心身障害者が一般旅客定期航路船を利用する場合に運航会社と市が委託契約を締結し、その料金を無料にする

事業の結果	
実施項目	回数など (単位)
申請者数	230 人
延利用者数	19,284 人

事業費 (単位：千円)	17年度		18年度		19年度	
	事業費	財源	事業費	財源	事業費	財源
	直接事業費 7,056 人件費 1,421	国庫補助金等 受給者負担 市債 一般財源等	直接事業費 6,969 人件費 3,140	国庫補助金等 受給者負担 市債 一般財源等	直接事業費 0	国庫補助金等 受給者負担 市債 一般財源等
合計	8,477	8,477	10,109	10,109	0	0

結果指標	必要人員	0.11 人	0.40 人	
	結果指標名	申請者数	給付人数	
	結果指標量	230	235	
	単位	人	人	
結果指標	対前年比	—	102.17%	0.00%
	活動にかかるコスト	8,477,000 円	10,109,000 円	
	単位当たりコスト	36,857 円	43,017 円	
	結果指標名	延利用人数	延利用人数	
結果指標	結果指標量	19,284	19,100	
	単位	人	人	
	対前年比	—	99.05%	0.00%
	活動にかかるコスト	8,477,000 円	10,109,000 円	
結果指標	単位当たりコスト	440 円	529 円	

事業の成果				
どのような成果を得ようとしているか	申請者の無料船利用の現状維持			
成果指標名	利用回数(1人当)	式又は説明	延利用人数/申請者数	
成果指標量	17年度	83.8	18年度	81.3
	対前年比	—	97.02%	0.00%
到達目標値	現状維持	到達目標年度	平成19年度	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等： 備前市日生町諸島地区高齢者等定期船無料事業実施条例)
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている
	市民参画度	

平成19年度の状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量 235	結果指標量 19,100
	成果指標量 81.3	

総合評価	この事業の対象者、地域においては、所期の目的はほぼ達成されているが、厳しい財政事情のなか、本事業の目的に則って安定的、継続的に推進していくため平成19年度より受益者負担を導入した。	評価区分 <A~E> C
------	--	---------------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
--------------	---	---

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	受益者負担の導入	平成19年度	コスト削減、市全体の交通体系との整合